平成24年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月14日

上場会社名　　帝国繊維株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3302　　ＵＲＬ　http://www.teisen.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役会長　　（氏名）飯田　時章
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画部長　　（氏名）阪田　繁　　ＴＥＬ　03（3281）3022
四半期報告書提出予定日　　平成24年11月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年12月期第３四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第３四半期	26,222	69.8	4,178	115.6	4,280	109.1	2,488	129.7
23年12月期第３四半期	15,442	△22.6	1,938	△41.2	2,047	△38.9	1,083	△41.3

（注）包括利益　24年12月期第３四半期　4,491百万円（156.4%）　23年12月期第３四半期　1,752百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第３四半期	95.15	－
23年12月期第３四半期	41.42	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第３四半期	32,860	22,193	67.5	848.63
23年12月期	28,878	18,227	63.1	696.87

（参考）自己資本　24年12月期第３四半期　22,193百万円　23年12月期　18,227百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	－	0.00	－	20.00	20.00
24年12月期	－	0.00	－		
24年12月期（予想）				20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	32.4	5,200	31.0	5,300	29.4	3,100	39.2	118.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期３Ｑ	27,089,400株	23年12月期	27,089,400株
②　期末自己株式数	24年12月期３Ｑ	936,771株	23年12月期	933,660株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期３Ｑ	26,155,376株	23年12月期３Ｑ	26,156,867株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料Ｐ．２「１．（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しつつあるものの、欧州の債務危機などを背景とする世界経済の減速懸念や円相場の動向など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境下、平成23年度より中期経営計画「帝国繊維(テイセン)２０１３」をスタートさせた当社グループは、「社会にかけがえのない企業をめざして」を目標に掲げ、

- 総合防災事業の深化・充実・拡大　　（当社のMission）
- “リネンの帝国繊維”を市場に確立する　（当社のHeritage）

という二つの価値ある事業を更に磨き上げるべく、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

当第３四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は以下のとおりであります。

＜防災＞

東日本大震災関連の補正予算に係る官公庁向け救助用資機材・支援資機材、CBRNE関連資機材などのほか、電力会社など民間企業向け防災資機材などが大きく売上を伸ばしました。また、救助工作車など防災特殊車輌の売上も前年同期に比べ増加したことなどから、売上高は191億９百万円（前年同期比82.2%増）と、極めて好調な業績となりました。

＜繊維＞

リネンを中心とした原糸・生地販売、民間企業向け作業服とも厳しい市場環境が続いていますが、補正予算に関連した官公庁向け繊維資材などの売上が大きく伸びたことから、売上高は66億５百万円（前年同期比48.6%増）と、好調な業績となりました。

＜不動産賃貸・その他＞

不動産賃貸事業は順調に推移しており、売上高で５億６百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は262億２千２百万円（前年同期比69.8%増）、営業利益は41億７千８百万円（同115.6%増）、経常利益は42億８千万円（同109.1%増）、四半期純利益は24億８千８百万円（同129.7%増）と極めて高い業績となり、前年同期比、大幅な増収増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産が39億８千１百万円増加し、328億６千万円となりました。

これは主として、好調な業績を反映して現金及び預金が増加したことや保有上場株式の含み益が増加したことなどによるものです。

負債は、仕入債務が減少した一方で、繰延税金負債の増加などがあり、前連結会計年度末と比べほぼ横ばいの106億６千６百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加や保有上場株式の含み益の増加などがあり、前連結会計年度末と比べ39億６千６百万円増加し、221億９千３百万円となりました。

この結果、自己資本比率は67.5%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における業績および今後の見通しを勘案した結果、現時点では平成24年８月10日に修正いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の業況の変更等により上記予想数値と異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

①会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

②役員退職慰労引当金

当社は、平成24年１月31日開催の取締役会において、現金支給をベースとした役員退職慰労金制度を平成24年３月29日開催の定時株主総会終結の時をもって廃止することを決議いたしました。又、平成24年３月29日開催の定時株主総会において、本制度廃止日までの在任期間に対応する退職慰労金を打切り支給することを決議し、退任時に支給することといたしました。

これに伴い、当該定時株主総会終結時における役員退職慰労引当金を「長期未払金」に振り替えております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,608,924	9,408,920
受取手形及び売掛金	8,866,217	4,666,759
有価証券	―	1,499,845
商品及び製品	3,412,250	3,281,195
仕掛品	901,013	950,668
原材料及び貯蔵品	390,739	405,398
繰延税金資産	124,582	195,177
その他	150,864	70,129
貸倒引当金	△4,523	△2,925
流動資産合計	19,450,070	20,475,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,034,872	1,996,139
機械装置及び運搬具（純額）	387,012	332,335
工具、器具及び備品（純額）	68,518	72,642
土地	261,480	261,480
建設仮勘定	9,096	9,757
有形固定資産合計	2,760,980	2,672,355
無形固定資産		
借地権	39,904	39,904
その他	102,261	89,820
無形固定資産合計	142,165	129,725
投資その他の資産		
投資有価証券	6,320,377	9,413,982
繰延税金資産	67,540	28,763
その他	140,570	143,357
貸倒引当金	△3,056	△3,056
投資その他の資産合計	6,525,431	9,583,046
固定資産合計	9,428,577	12,385,127
資産合計	28,878,647	32,860,296

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,950,880	3,712,283
短期借入金	44,200	77,200
役員賞与引当金	80,000	56,250
賞与引当金	―	153,836
未払法人税等	893,920	982,363
繰延税金負債	1,565	―
その他	596,909	586,719
流動負債合計	6,567,476	5,568,652
固定負債		
長期借入金	155,800	97,900
長期預り保証金	1,160,676	1,116,189
繰延税金負債	2,174,234	3,264,455
退職給付引当金	95,331	123,650
役員退職慰労引当金	429,115	―
資産除去債務	68,873	59,957
長期未払金	―	435,700
固定負債合計	4,084,031	5,097,853
負債合計	10,651,507	10,666,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,373,364	1,373,364
資本剰余金	747,558	747,558
利益剰余金	12,839,580	14,805,110
自己株式	△367,305	△369,161
株主資本合計	14,593,198	16,556,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,651,890	5,644,711
繰延ヘッジ損益	△17,948	△7,791
その他の包括利益累計額合計	3,633,941	5,636,919
純資産合計	18,227,139	22,193,790
負債純資産合計	28,878,647	32,860,296

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	15,442,696	26,222,365
売上原価	11,075,278	19,517,156
売上総利益	4,367,418	6,705,208
販売費及び一般管理費	2,428,942	2,526,600
営業利益	1,938,475	4,178,608
営業外収益		
受取利息	3,646	3,486
受取配当金	102,581	90,833
持分法による投資利益	426	―
その他	7,631	15,126
営業外収益合計	114,286	109,446
営業外費用		
支払利息	4,096	5,187
持分法による投資損失	―	80
為替差損	579	1,856
その他	571	31
営業外費用合計	5,247	7,156
経常利益	2,047,514	4,280,897
特別利益		
固定資産売却益	128	12
投資有価証券売却益	7	―
ゴルフ会員権売却益	1,142	―
貸倒引当金戻入額	24,266	―
特別利益合計	25,544	12
特別損失		
固定資産処分損	12,423	7,819
投資有価証券評価損	90,073	―
ゴルフ会員権評価損	―	3,699
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,762	―
特別損失合計	153,259	11,519
税金等調整前四半期純利益	1,919,799	4,269,391
法人税、住民税及び事業税	844,013	1,832,311
法人税等調整額	△7,507	△51,563
法人税等合計	836,505	1,780,747
少数株主損益調整前四半期純利益	1,083,293	2,488,644
四半期純利益	1,083,293	2,488,644

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,083,293	2,488,644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	717,838	1,992,820
繰延ヘッジ損益	△49,099	10,156
その他の包括利益合計	668,739	2,002,977
四半期包括利益	1,752,032	4,491,621
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,752,032	4,491,621

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年１月１日　至　平成23年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額(注1)	四半期連結損益計算書計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	10,490,402	4,444,984	345,935	161,373	15,442,696	－	15,442,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,293	37,509	18,090	－	68,893	△68,893	－
計	10,503,696	4,482,493	364,025	161,373	15,511,589	△68,893	15,442,696
セグメント利益又は損失(△)	2,007,770	414,017	233,865	△6,765	2,648,888	△710,412	1,938,475

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△710,412千円には、セグメント間取引消去1,950千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△712,363千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額(注1)	四半期連結損益計算書計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	19,109,723	6,605,773	345,431	161,435	26,222,365	－	26,222,365
セグメント間の内部売上高又は振替高	75,391	62,584	15,330	－	153,306	△153,306	－
計	19,185,115	6,668,358	360,761	161,435	26,375,671	△153,306	26,222,365
セグメント利益又は損失（△）	3,997,597	653,588	243,501	△7,472	4,887,214	△708,606	4,178,608

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△708,606千円には、セグメント間取引消去2,240千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△710,847千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。